



長崎市立手熊小学校だより

第 17 号

舞 岳 お ろ し

令和 5 年 9 月 25 日

校 長 高木留美子

RENEWAL 手熊っ子!~学校の風景

9月14日・5日に実施いたしました修学旅行。荒天により、時刻を変更して出発いたしました。1日目は佐世保の海きららで様々な魚たちの生態を見たり、イルカショーを楽しんだり、2日目はハウステンボスで AI を駆使した海や花などのテーマ館巡りや季節によって変化する園内の飾り(今回はハロウィン)を堪能しました。予測できない事態にあっても、予定が変更になっても担任の指導をよくきき、対応することのできる子どもたちに成長してくれていることを嬉しくたのもしく感じました。保護者の皆様には大変御心配をおかけしましたが、昨年度の野外宿泊学習に引き続き、子どもたちの様子を安心安全メールにて画像付きでお伝えしたところです。

9月22日には避難訓練を実施しました。今回の訓練は、不審者対応についてで、スクールサポーターの松永様、手熊駐在所の吉富様に御講話、御指導いただきました。教職員も不審者への声掛け方や万が一不審者が向かってきたときどう対応すればよいかなどを御指導いただきました。子どもたちには、不審者から「腕をつかまれたとき」「手首を握られたとき」「両手で腕を引っ張られたとき」「後ろから襲われたとき」の逃げ方を実際に動きながら教えていただきました。長崎市でも昨年だけで260件程の声掛け事案等があるようで、中でも被害にあっているのは小学生が半分ほどを占めているとのことでした。御家庭でも是非、話題にさせていただくとともに、子どもたちの防犯ブザーの点検をお願いいたします。

校長のひとりごと~環境整備(子どもたちの机)について

何年か前までは、教科書とノート、ドリルを使っていた学習ですが、今では一人一台【タブレット】を使うのが当たり前になっています。図書館の図鑑を使って調べていたことも、タブレットを使えばあっという間に画像や動画を見ることができ、友達と一緒にタブレット上で相談したり意見交換をしたりすることも可能です。ただ、以前の授業であれば、現在使用している学習機で十分なのですが、机の上には教科書、ノート、タブレット、鉛筆…いろいろなものがあり、学習がしにくいのではないかと心配しておりました。

そこで、調べてみたところ、今使用している学習機に広さを持たせることができる便利グッズを見つけました。段階的にはありますが、導入することになりました。来校された際には是非御覧ください。